

農業ワールド2016 内

第3回

国際次世代農業 EXPO

会期：2016.10.12 (水)～10.14 (金) 10:00-18:00

会場：幕張メッセ

主催：リードエグジビション ジャパン(株) 同時開催展：農業資材EXPO、6次産業化EXPO

730社もの企業が出展する農業ワールドは、今年も大盛り上がりが見込まれます。農業にまつわる全てのモノ・コト・サービスが揃う農業ワールドでは、もちろん最新鋭の農業グッズも世界中の企業から集まります。今回のトピックとなる、農業用ドローンは今、**農業の効率化・精密化を求める担い手農家支援の一環として、農業害虫の駆除や病害予防等を目的とした開発が進んでいます。**『農薬散布』を始め、農作物を上空から撮影し生育状態のチェックをしたり、最新のものは、視覚センサーや赤外線センサーをはじめとする数々の複雑なセンサーを搭載し、植物の高さや雑草の有無なども検出でき、徹底した『生産管理』に役立ちます。そんな農業ドローンが集まる本展にぜひ取材にお越しください！

最新鋭！農業用ドローン・IT農業

世界シェアなんと8割！DJI(株)の
長寿命&知性のパーフェクトドローン



飛行しているところが撮影できます！

ディージェイアイジャパン(株)【アグラス エムジーワン】

機器の劣化を防ぐため、密閉されたボディを備え、冷却システムとフィルターによる防塵効果により、各モーターの寿命を通常の3倍まで伸ばすことが可能です。

飛行中、**自動的に飛行位置を記録**するので、途中でバッテリーが切れたとしても、再起動すればメモリーに記録された最終飛行ポイントから容易に飛行を再開することができます。

4種のノズルと4パターンのフライトモードも標準装備。

2枚目でもまだまだご紹介！

※取材のお申し込みは、<http://www.nogyoworld.jp/shuzai/> からどうぞ！

◆本リリースのお問合せ先：リードエグジビションジャパン(株) 展示会事務局 広報担当：秋田

TEL:03-3349-8511 FAX:03-3349-8523 Mail:akitak@reedexpo.co.jp

複雑な農地もラクラク攻略 小型ドローン



(株)エンルートM's 【農業用マルチローター Zion AC940-D】

小型・軽量をメインテーマに開発された農業用ドローン。重量わずか5.4Kgに5Lタンクを装備。約6分間で約0.6haの散布が可能です。

複雑な地形の田畑や、障害物がある場合でも操作性を保ったまま飛行できるのは小型機ならではの。手元の送信機に搭載された、機体のバッテリーの残量警告機能等、コンパクトな機体に最新技術がギュッと詰まっています。

最新プリント技術で驚きのローコスト



日本初の農業ガジェットとして注目を集めているSenSprout。土壌の水分状態を図るセンサーで、計測結果をPC・スマートフォンからチェックすることができます。既存のセンサーとは比べ物にならないほど低価格で購入できる。その理由は、家庭用のプリンタでも印字できる電子回路Agicのプリント技術を用いて生産されているため。40~50万はくだらない世界ですが、2016年10月現在、秋葉原の愛三電機で家庭用タイプが税抜9,800円で販売されています。

昨年3月よりクラウドファンディングで資金を集め、東大の工学部・農学部の研究室が共同して開発。【貴重な水資源を適切に使用する】というテーマのもと生みだされたSensproutは、干ばつ被害が深刻な米国西海岸やアフリカの環境問題にも需要があります。

シンプルな作りながら、大規模農業や高付加価値作物の灌漑の最適化、また、いつ起きるかかわからない地すべりやがけ崩れリスクの評価といった応用で、既存のセンサーとは一線を画す存在となりそうです。

(株)SenSprout 【SenSprout農家用センサー】

他にも様々な次世代農業用ドローンが出展します！

プレスの方の受付は、幕張メッセ4ホール前のプレスルームとなります
ぜひお越しください！

◆ 本リリースのお問合せ先:リードエグジジションジャパン(株) 展示会事務局 広報担当:秋田
TEL:03-3349-8511 FAX:03-3349-8523 Mail:akitak@reedexpo.co.jp

※ 今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのまま FAX:03-3349-8523 宛 にご返信ください。

□今後のFAX配信を停止してください。 □今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail:)